

礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

セル ガイド

- ① 祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ② 互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ ディポジションの分かち合いをします。
- ④ セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族のでいいのです。

- ① この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと？
- ② この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか？（または誉めたいですか？）1つだけ。
- ③ 聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか？
- ④ 互いの必要のために祈りましょう。

デーヴォ ガイド



2020.6.1-7

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

L T G ガイド

- ① お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。（2～3つ）
- ② 1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③ 礼拝メッセージの分かち合いをします。
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディポジションの分かち合い（なるべく短く）
- ④ 預言の祈り（主の御心を宣言して祈り）をします。

27:1 ついでモーセとイスラエルの長老たちとは、民に命じて言った。私が、きょう、あなたがたに命じるすべての命令を守りなさい。

27:2 あなたがたが、あなたの神、主が与えようとしておられる地に向かってヨルダンを渡る日には、大きな石を立て、それらに石灰を塗りなさい。

27:3 あなたが渡ってから、それらの上に、このみおしえのすべてのことばを書きしるしなさい。それはあなたの父祖の神、主が約束されたとおり、あなたの神、主があなたに与えようとしておられる地、乳と蜜の流れる地にあなたがはいるためである。

27:4 あなたがたがヨルダンを渡ったなら、私が、きょう、あなたがたに命じるこれらの石をエバル山に立て、それに石灰を塗らなければならぬ。

27:5 そこに、あなたの神、主のために祭壇、石の祭壇を築きなさい。それに鉄の道具を当ててはならない。

27:6 自然のままの石で、あなたの神、主の祭壇を築かなければならぬ。その上で、あなたの神、主に全焼のいけにえをささげなさい。

27:7 またそこで和解のいけにえをささげて、それを食べ、あなたの神、主の前で喜びなさい。

27:8 それらの石の上に、このみおしえのことばすべてをはっきりと書きしるしなさい。

27:9 ついで、モーセとレビ人の祭司たちとは、すべてのイスラエル人に告げて言った。静まりなさい。イスラエルよ。聞きなさい。きょう、あなたは、あなたの神、主の民となった。

27:10 あなたの神、主の御声に聞き従い、私が、きょう、あなたに命じる主の命令とおきてとを行ないなさい。

ヨルダン川を渡ると、いよいよ約束の地です。そこに記念の石を立てて、渡った後に神の「みおしえ」のすべてを書きしるすように命じています。記念は大切です。人は忘れやすいからです。

主のみおしえの内容は変わりません。それでもなぜここに記すのかというと、そこで新しい生活が始まるからです。私たちにとっても聖書の教えは変わりません。または、信仰決心や洗礼、また入学や就職や結婚などに際して与えられたみことばは変わらないでしょう。分かっているからと忘れてしまわないで、必要な時または節目の時に、思い起こしては新たに教えられましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



2日 火曜

申命記

- 27:11 その日、モーセは民に命じて言った。
27:12 あなたがたがヨルダンを渡ったとき、次の者たちは民を祝福するために、ゲリジム山に立たなければならない。シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ヨセフ、ベニヤミン。
27:13 また次の者たちはのろいのために、エバル山に立たなければならない。ルベン、ガド、アシェル、ゼブルン、ダン、ナフタリ。
27:14 レビ人はイスラエルのすべての人々に大声で宣言しなさい。
27:15 「職人の手のわざである、主の忌みきらわれる彫像や鑄像を造り、これをひそかに安置する者はのろわれる。」民はみな、答えて、アーメンと言いなさい。
27:16 「自分の父や母を侮辱する者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:17 「隣人の地境を移す者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:18 「盲人にまちがった道を教える者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:19 「在留異国人、みなしご、やもめの権利を侵す者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:20 「父の妻と寝る者は、自分の父の恥をさらすのであるから、のろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:21 「どんな獣とも寝る者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:22 「父の娘であれ、母の娘であれ、自分の姉妹と寝る者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:23 「自分の妻の母と寝る者はのろわれ



る。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:24 「ひそかに隣人を打ち殺す者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:25 「わいろを受け取り、人を打ち殺して罪のない者の血を流す者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。
27:26 「このみおしえのことばを守ろうとせず、これを実行しない者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。

祝福だけでなく、ここではのろいが宣言されました。のろいなどは考えたくもないし、また楽しい交わりの中では話題にしない方が雰囲気は壊れません。しかし主は、それが現実のものであるゆえに「アーメンと言いなさい。」と、心に警戒を持つことも求めておられます。主の祝福はすばらしいものです。大いなる希望です。だからこそ、その祝福が与えられない状況をも考えてみる必要があるのです。私たちに与って、今与えられている祝福が取り去られるとしたら、どんな行動によってでしょうか。主は赦してください。愛のお方であるからこそ、主のお心になうものでありましょう。そのために自分自身にも警戒を与えましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



3日 水曜

申命記



28:1 もし、あなたが、あなたの神、主の御声によく聞き従い、私が、きょう、あなたに命じる主のすべての命令を守り行なうなら、あなたの神、主は、地のすべての国々の上にあなたを高くあげられよう。

28:2 あなたがあなたの神、主の御声に聞き従うので、次のすべての祝福があなたに臨み、あなたは祝福される。

28:3 あなたは、町にあっても祝福され、野にあっても祝福される。

28:4 あなたの身から生まれる者も、地の産物も、家畜の産むもの、群れのうちの子牛も、群れのうちの雌羊も祝福される。

28:5 あなたのかごも、こね鉢も祝福される。

28:6 あなたは、はいるときも祝福され、出て行くときにも祝福される。

ここでは祝福が宣言されました。「主の御声に聞き従うので…」とありますから、従うことのすばらしい希望を味わいましょう。

私たちが主に従うなら、町にあっても野にあっても、すなわち都会でも田舎でも、仕事の時も郊外で休養している時も祝福されます。技術で生み出すもの、仕事で生産されるもの、日常の作業も、また登下校や出社退社の時なども祝福されます。

日常で何か希望は意欲がわからないような時は、このような祝福を感じるためにも、何か主にひとつ従ってみましょう。そこから祝福の希望がわいてきて、意欲が生まれるはずですよ。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



4日 木曜

申命記



28:7 主は、あなたに立ち向かって来る敵を、あなたの前で敗走させる。彼らは、一つの道からあなたを攻撃し、あなたの前から七つの道に逃げ去ろう。

28:8 主は、あなたのために、あなたの穀物倉とあなたのすべての手のわざを祝福してください。それを定めておられる。あなたの神、主があなたに与えようとしておられる地で、あなたを祝福される。

28:9 あなたが、あなたの神、主の命令を守り、主の道を歩むなら、主はあなたに誓われたとおり、あなたを、ご自身の聖なる民として立ててください。

28:10 地上のすべての国々の民は、あなたに主の名がつけられているのを見て、あなたを恐れよう。

28:11 主が、あなたに与えるとあなたの先祖たちに誓われたその地で、主は、あなたの身から生まれる者や家畜の産むものや地の産物を、豊かに恵んでくださる。

28:12 主は、その恵みの倉、天を開き、時にかなって雨をあなたの地に与え、あなたのすべての手のわざを祝福される。それであなたは多くの国々に貸すであろうが、借りることはない。

28:13 私が、きょう、あなたに命じるあなたの神、主の命令にあなたが聞き従い、守り行なうなら、主はあなたをかしらとならせ、尾とはならせない。ただ上におらせ、下へは下されない。

28:14 あなたは、私が、きょう、あなたがたに命じるこのすべてのことばを離れて右や左にそれ、ほかの神々に従い、それに仕えては

ならない。

主に従う者の祝福の約束が続きます。この世に生きる限りにおいては、自分自身を妨げる者すなわち敵が現れるでしょう。その敵が方々に逃げてゆくことであろうということです。また作業の収穫も祝福してください。さらに人々は、主の名すなわちキリストという名で、恐れます。恐怖というよりも、畏敬の念と言ったほうが合っているでしょう。天候はどうにもならないようですが、主は「雨をあなたの地に与え」というように、祝福してください。

ここで分かることは、従う者にも「敵」があり、労働の苦労はあり、天候への心配もあるということです。しかしそのような中でも主は私たちに対して、最後は祝福で答えてくださるということです。主に従うことのゆえに、勇気と希望を持って生きてゆきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



5日 金曜

申命記



28:15 もし、あなたが、あなたの神、主の御声に聞き従わず、私が、きょう、命じる主のすべての命令とおきてとを守り行なわないなら、次のすべてののろいがあなたに臨み、あなたはのろわれる。

28:16 あなたは町にあってものろわれ、野にあってものろわれる。

28:17 あなたのかごも、こね鉢ものろわれる。

28:18 あなたの身から生まれる者も、地の産物も、群れのうちの子牛も、群れのうちの雌羊ものろわれる。

28:19 あなたは、はいるときものろわれ、出て行くときものろわれる。

28:20 主は、あなたのなすすべての手のわざに、のろいと恐慌と懲らしめとを送り、ついにあなたは根絶やしにされて、すみやかに滅びてしまう。これはわたしを捨てて、あなたが悪を行なったからである。

28:21 主は、疫病をあなたの身にまといつかせ、ついには、あなたが、はいて行って、所有しようとしている地から、あなたを絶滅される。

28:22 主は、肺病と熱病と高熱病と悪性熱病と、水枯れと、立ち枯れと、黒穂病とで、あなたを打たれる。これらのものは、あなたが滅びうせるまで、あなたを追いかける。

28:23 またあなたの頭の上の天は青銅となり、あなたの下の地は鉄となる。

28:24 主は、あなたの地の雨をほこりとされる。それで砂ほこりが天から降って来て、ついにはあなたは根絶やしにされる。

主に従わない者ののろいが明記されています。生活、人生の全てにおいてのろわれると言って良いで

しょう。ただし、ここで気づくことは、これらの出来事はどれも、古今東西すべての人々にふりかかる問題です。町や野でも事故や事件や争いがあり、産業や仕事でも失敗や崩壊があり、疫病もあります。

ということは、これらが無いとするなら、私たちの知らないところで神様が守ってくださるということ。主に従わなくともやっていると人は、主の守りに気づいていないだけです。そして主の守りがなくなったときに重要で、その時に気づいて主に立ち返るか、または主の守りに気づかずに逆恨みしてしまうかの違いがあるので

す。主の守りに具体的に気づき、そして主に感謝し、それゆえに主に従って、さらなる祝福をいただきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



6日 土曜

申命記

28:25 主は、あなたを敵の前で敗走させる。あなたは一つの道から攻撃するが、その前から七つの道に逃げ去ろう。あなたのことは、地上のすべての王国のおののきとなる。

28:26 あなたの死体は、空のすべての鳥と、地の獣とのえじきとなり、これをおどかして追い払う者もない。

28:27 主は、エジプトの腫物と、はれものと、湿疹と、かいせんとをもって、あなたを打ち、あなたはいやされることができない。

28:28 主はあなたを打って気を狂わせ、盲目にし、気を錯乱させる。

28:29 あなたは、盲人が暗やみで手さぐりするように、真昼に手さぐりするようになる。あなたは自分のやることで繁栄することがなく、いつまでも、しいたげられ、略奪されるだけである。あなたを救う者はいない。

28:30 あなたが女の人と婚約しても、他の男が彼女と寝る。家を建てても、その中に住むことができない。ぶどう畑を作っても、その収穫をすることができない。

28:31 あなたの牛が目の前でほふられても、あなたはそれを食べることができない。あなたのろばが目の前から略奪されても、それはあなたに返されない。あなたの羊が敵の手に渡されても、あなたを救う者はいない。

28:32 あなたの息子と娘があなたの見ているうちに他国の人に渡され、あなたの目は絶えず彼らを慕って衰えるが、あなたはどのようなこともできない。

28:33 地の産物およびあなたの勤労の実のみならず、あなたの知らない民が食べるであろう。あなたはいつまでも、しいたげられ、踏みに

じられるだけである。

28:34 あなたは、目に見ることで気を狂わされる。

28:35 主は、あなたのひざとももとを悪性の不治の腫物で打たれる。足の裏から頭の頂まで。

主に従わない者の苦しみがさらに続きます。28節からは心理的な苦痛や、自己尊厳に関わるものにも及んでいます。実はこの苦痛こそが人間にとって大きなものですし、また回復が難しいものです。

またそれは現代人にも同じであり、新約の神の民である私たちにも共通です。旧約の当時、まだ永遠のいのちというものは明らかになっておらず、救いといえば民族的なものでしたし、目に見えるものでした。今は救いと言えば永遠のいのちですから、目に見えることで打たれても、それにまさる祝福があると分かります。しかし、このような精神的な苦痛は今も大きな影響を及ぼすものです。

主の民として、見えることだけではなく、精神的心理的な攻撃からも守っていただきましょう。そのためにも主を信頼し、主に感謝し、主を喜び、主との交わりを楽しみ、主に従って生きましょう。



①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



28:36 主は、あなたと、あなたが自分の上に立てた王とを、あなたも、あなたの先祖たちも知らなかった国に行かせよう。あなたは、そこで木や石のほかの神々に仕えよう。

28:37 主があなたを追い入れるすべての国々の民の中で、あなたは恐怖となり、物笑いの種となり、なぶりものとなる。

28:38 畑に多くの種を持って出ても、あなたは少ししか収穫できない。いなごが食い尽くすからである。

28:39 ぶどう畑を作り、耕しても、あなたはそのぶどう酒を飲むことも、集めることもできない。虫がそれを食べるからである。

28:40 あなたの領土の至る所にオリーブの木があっても、あなたは身に油を塗ることができない。オリーブの実が落ちてしまうからである。

28:41 息子や娘が生まれても、あなたのものとはならない。彼らは捕えられて行くからである。

28:42 こおろぎは、あなたのすべての木と、地の産物とを取り上げてしまう。

28:43 あなたのうちの在留異国人は、あなたの上にあります。高く上って行き、あなたはますます下って行く。

28:44 彼はあなたに貸すが、あなたは彼に貸すことができない。彼はかしらとなり、あなたは尾となる。

28:45 これらすべてののろいが、あなたに臨み、あなたを追いかけ、あなたに追いつき、ついに、あなたを根絶やしにする。あなたが、あなたの神、主の御声に聞き従わず、主が命じられた命令とおきてとを守らないから

である。

28:46 これらのことは、あなたとあなたの子孫に対して、いつまでも、しるしとなり、また不思議となる。

28:47 あなたがすべてのものに豊かになっても、あなたの神、主に、心から喜び楽しんで仕えようとしないので、

28:48 あなたは、飢えて渴き、裸となって、あらゆるものに欠乏して、主があなたに差し向ける敵に仕えることになる。主は、あなたの首に鉄のくびきを置き、ついに、あなたを根絶やしにされる。

28:49 主は、遠く地の果てから、わしが飛びかかるように、一つの国民にあなたを襲わせる。その話すことばがあなたにはわからない国民である。

28:50 その国民は横柄で、老人を顧みず、幼い者をあわれまず、

28:51 あなたの家畜の産むものや、地の産物を食い尽くし、ついに、あなたを根絶やしにする。彼らは、穀物も、新しいぶどう酒も、油も、群れのうちの子牛も、群れのうちの雌羊も、あなたには少しも残さず、ついに、あなたを滅ぼしてしまう。

28:52 その国民は、あなたの国中のすべての町囲みの中にあなたを包囲し、ついに、あなたが頼みとする高く堅固な城壁を打ち倒す。彼らが、あなたの神、主の与えられた国中のすべての町囲みの中にあなたを包囲するとき、

28:53 あなたは、包囲と、敵がもたらす窮乏とのために、あなたの身から生まれた者、あなたの神、主が与えてくださった息子や娘の肉を食べるようになる。

28:54 あなたのうちの最も優しく、上品な男

が、自分の兄弟や、自分の愛する妻や、まだ残っている子どもたちに対してさえ物惜しみをし、

28:55 自分が食べている子どもの肉を、全然、だれにも分け与えようとはしないであろう。あなたのすべての町囲みのうちには、包囲と、敵がもたらした窮乏とのために、何も残されてはいないからである。

28:56 あなたがたのうちの、優しく、上品な女で、あまりにも上品で優しいために足の裏を地面につけようとしめない者が、自分の愛する夫や、息子や、娘に、物惜しみをし、

28:57 自分の足の間から出た後産や、自分が産んだ子どもさえ、何もかも欠乏しているので、ひそかに、それを食べるであらう。あなたの町囲みのうちには、包囲と、敵がもたらした窮乏との中にあるからである。

主に従わない者ののろいが続きますが、49節からは、現実起こったことです。主の祝福とのろいは歴史上にも起こるほどに確かであると覚えましょう。祝福をいただきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？